

おぎくぼ

題字 学校運営協議会委員 穂苅真里子様

2月号

令和7年1月31日

杉並区立荻窪小学校

TEL 3333-6628

<http://www.suginami-school.ed.jp/ogikuboshou/>

「ありがとう」の価値

校長

「人権」とは、「人々が存在と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」（人権擁護推進審議会答申（平成11年）と定義されています。しかし、残念なことに今もっても様々な人権課題が存在し、偏見や差別に苦しんでいる人がいます。また国際化、情報化、少子高齢化等の進展に伴って、新たな人権問題も生じています。

このような社会の現状に対応するため、学校で行う人権教育は大変重要であり、その目標の一部には「自分の大切さとともに、他の人の大切さを認めることができるようになる」と示されています。

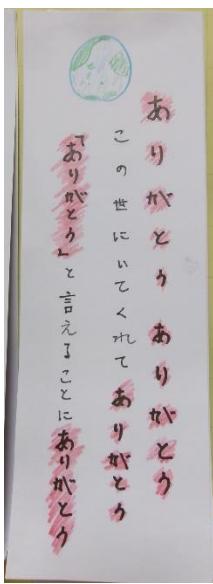
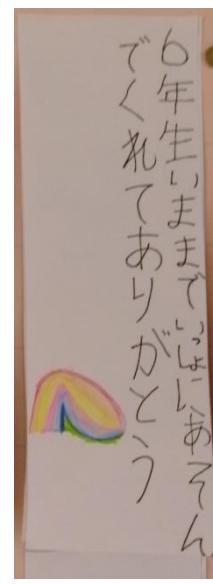
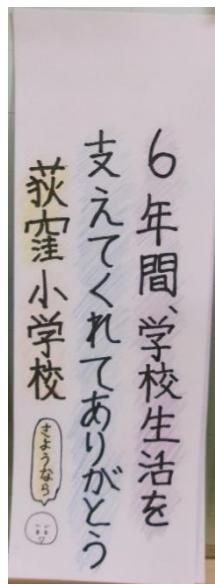
この視点に立って、本校の子どもたちに目を向けると、さりげない子ども同士の会話ややりとりの中に人を傷つけるような言葉を耳にしたり、態度を見受けたりすることがあります。本人は、決してその気がないのですが、発してしまった言葉や態度が相手を傷つけていることに気が付いていません。

本校では人権教育の充実に向け「荻窪小学校のみんなが心穏やかに安心して学校生活が送れるようになる」という目標のもと学期に1回、設定されたテーマに基づいて人権メッセージに取り組み、校舎内に掲示をしています。それぞれのテーマは、1学期は「あいさつ」、2学期は「いのちの大切さ」、そして3学期は「ありがとう」とし、子どもたちはその言葉の意味を考えてきました。

3学期に子どもたちが書いた短冊を読むと、言葉の先には「ありがとう」を伝えたい相手がいます。

それは、保護者の皆様であったり、クラスの友達であったり、学校を守ってくれる警備員や主事さんな

どであったり、そして、うれしいことに学校の先生であったりもします。



「ありがとう」の一言には、伝えた人と伝えられた人とを結び付ける力があります。そして、言葉が相手に伝えられた時、距離が一歩近づくことに気が付くことでしょう。

多様な人々が共に暮らす現代の社会において、一人一人の権利は今まで以上に尊重されていかなければなりません。

そのためには、子どもたちが自分の書いた「ありがとう」のメッセージを、大切な言葉だからこそ、勇気を出して口や態度にして相手に伝えることが大切です。そして、温かい言葉に包まれた荻窪小学校全体が「しあわせな空間」となるよう、教職員一同子どもたちを見守ってまいります。

給食について

栄養教諭

荻窪小学校では、おいしく安全な給食の提供をモットーに、栄養教諭と給食調理員が協力して、子どもたちが毎日の給食を待ち遠しく感じるような魅力ある給食作りに取り組んでいます。手作りの味を大切に、だしは削り節や昆布、とりガラ、豚骨、香味野菜などから時間をかけてじっくりとっています。調理済み食品や半加工品も使用せず、ハンバーグやコロッケ、だんご、菓子類もすべて給食室で一から作っています。カレーやシチューのルウも手作りです。子どもたちの喜ぶ顔を思い浮かべ、味だけでなく見た目にもこだわって作っています。また、子供たちの食への興味関心が高まるように、季節の食材や行事食を積極的に取り入れることや、リザーブ給食などの多様化給食を実施しています。

本校では子どもと教職員合わせて、毎日約860人分の給食を作っています。作業は決して楽ではありませんが、「子どもたちが喜んでくれるなら」と給食調理員はやりがいをもって給食作りに取り組んでいます。今年から、毎日各教室に届けている「給食一口メモ」にお返事コーナーを設けて、エレベータの近くにお返事用のポストを設置しました。子どもたちの声も取り入れて、さらに喜ばれる給食作りを頑張ります。

荻小三大給食人気メニュー



カレーライス



ラーメン



キムチチャーハン

食育について

家庭科担当

5年生になると家庭科の学習が始まります。家庭科では、栄養素の学習や調理実習を通して、食について学んでいきます。調理実習は、二年間で約8回あります。

2学期、5年生の学習では、味噌汁の出汁の必要性を実感するため、給食と同じさば節の出汁入りと出汁無しの味噌汁を当てる飲み比べをしました。味噌汁の色や香り味など、五感を使って二種類の味噌汁の違いを考え、最後にどちらに出汁が入っているか伝えました。出汁入りの味噌汁は香りがよく魚の味がする、これは出汁だと気付く児童もいました。その後の調理実習では、煮干しから出汁を取り野菜を煮て、味噌汁を作りました。出汁の風味を存分に味わい、出汁の必要性について学びました。

6年生の調理実習では、二品のおかずを作りました。主菜と副菜のいくつかのメニューの中から班で選択し調理しました。自分たちで調理の分担をしたり、作り方の手順を確認したり必要な用具を考えて準備したりしました。どの班も友達と協力し、限られた時間の中で二品美味しく作ることができました。

学校では、友達と一緒に調理をする楽しさや食の大切さを実感し、学んだことを実生活の中で生かせるように、食に対する興味関心を育てていきたいと思います。



5年生調理実習

「ご飯と味噌汁」



6年生調理実習

「ツナポテトハンバーグ」

「さつまいもサイコロサラダ」



6年生調理実習

「ジャーマンポテト」

「ナムル」

幼保小交流

幼保小交流担当

荻窪小学校では、来年度から入学してくる園児との交流を1年生と5年生が行いました。今年度は、宮前おおぞら保育園・荻窪保育園・宮前保育園・にじいろ保育園・アウル宮前保育園の園児が荻窪小学校に来てくれました。

5年生は、荻窪小学校がどんなところで、どんなことができるのかについて分かりやすく紹介しました。他にも巨大パズルや紙芝居の読み聞かせ、だるまさんがころんだをしました。事前に頑張って準備したことで楽しく活動することができました。

1年生は、生活科で作ったおもちゃを使って「あきのテーマパーク」を行いました。生活科の学習で見つけた、まつぼっくりやどんぐりを使って、わなげや玉入れを作りました。園児でも楽しめるようなルールを考えたり、優しく声をかけて説明したりする姿がたくさん見られました。

保育園の子どもたちが、これらの交流を通じ新1年生としての自分の姿がイメージにつながればと思います。



書き初め展

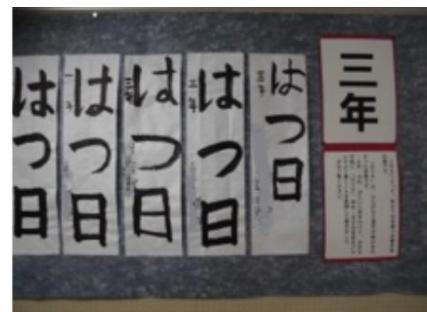
今年度の書き初め展は、1月15日（水）～22日（水）の1週間で開催しました。多くの保護者の皆様に鑑賞いただき、ありがとうございました。作品をご覧になり感想はいかがだったでしょうか。子どもたちは、心を整え一文字一文字丁寧に集中して書きました。



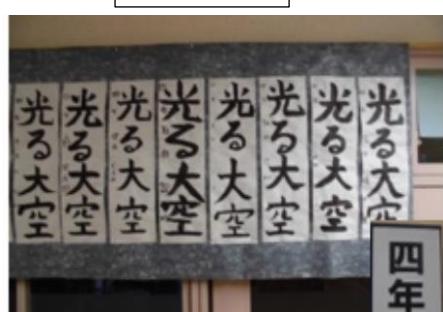
1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生

2月の行事予定

授業日数 18日

日	曜	朝	学校行事・児童会活動等	授業時数					
				1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	土								
2	日								
3	月	安全指導 ・荻小スタン ダード確認日	4時間授業(1年)	4	5	6	6	6	6
4	火	全校朝会		5	6	6	6	6	6
5	水	B 時程	4時間授業	4	4	4	4	4	4
6	木	B 時程	クラブ(6時間目 3年生見学)	5	5	6	6	6	6
7	金	児童集会		5	5	5	6	6	6
8	土								
9	日								
10	月	朝学習	親子体験授業(1年)	5	5	6	6	6	6
11	火		建国記念の日						
12	水	B 時程	理科出前授業(4年) 委員会	5	5	5	5	6	6
13	木	B 時程	理科出前授業(4年) そろばん教室(3年)	5	5	6	6	6	6
14	金	B 時程	そろばん教室(3年)	5	5	5	6	6	6
15	土								
16	日								
17	月	朝学習		5	5	6	6	6	6
18	火	全校朝会	なかよし班活動(1年～5年)	5	6	6	6	6	6
19	水	B 時程		5	5	5	5	5	5
20	木	音楽朝会		5	5	6	6	6	6
21	金	朝学習	5時間授業 馬頭琴コンサート(2年 親子体験授業) 落語体験(5・6年 親子体験授業)	5	5	5	5	5	5
22	土								
23	日		天皇誕生日						
24	月		振替休日						
25	火	朝学習		5	6	6	6	6	6
26	水	B 時程	クラブ	5	5	5	6	6	6
27	木	朝学習	社会科見学(3年)	5	5	6	6	6	6
28	金	朝学習	社会科見学(5年) 言葉のチカラ(1年)	5	5	5	6	6	6

《主な行事》

◆3年 クラブ見学

6日 (木)
4～6年生のクラブ活動の様子を見学します。また、事前に活動を録画したものを視聴し、来年度のクラブを選択する参考にします。

◆2年 馬頭琴コンサート

21日 (金)
ゲストティーチャーをお迎えし、体育館で馬頭琴の生演奏を聴きます。国語科「スーホの白い馬」の学習に登場する馬頭琴についての理解を深めます。

◆4年 理科出前授業

12日 (水)
13日 (木)
ゲストティーチャーをお迎えして、「すがたをかえる水」について学習します。実験も行う予定です。

◆予告なしの避難訓練があります。

